

最近の雇用情勢

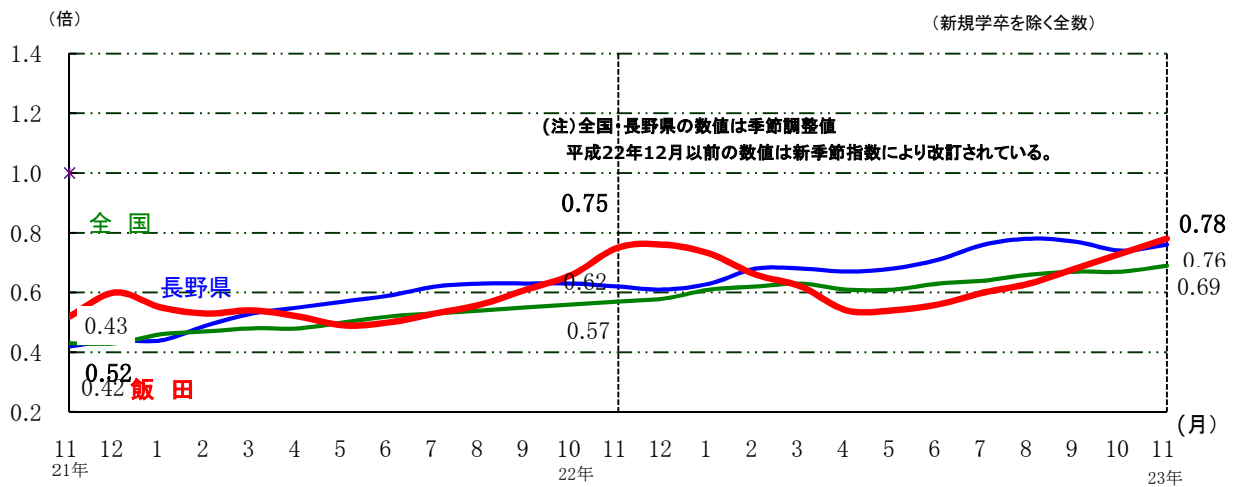
平成23年11月分
ハローワーク飯田

電話 0265-24-8609

- 月間有効求人倍率は、0.78倍で6カ月連続前月を上回り、前年同月比でも、0.03ポイント上昇した。
- 新規求職者は751人で前年同月比11.4%の増加となった。2カ月連続して減少傾向にあったが歯止めがかかった。
- 新規求人数は960人となり、前年同月比8.5%の減少となった。8か月ぶりに前月を下回った。

1 求人・求職の状況

① 有効求人倍率の推移



	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
最近年	0.75	0.76	0.73	0.66	0.62	0.54	0.54	0.56	0.60	0.63	0.68	0.73	0.78
前年	0.52	0.60	0.55	0.53	0.54	0.52	0.49	0.50	0.53	0.56	0.61	0.66	0.75

② 地域別有効求人倍率

飯田所は全数及び常用で、それぞれ前月比0.05ポイント増加したが、南信地域は県下で最も低い有効求人倍率となっている。

[新規学卒を除く全数]

地域別 安定所別	北信(1.)				東信(0.81)		中信(0.82)			南信(0.76)		
	長野	篠ノ井	飯山	須坂	上田	佐久	松本	木曾	大町	飯田	伊那	諏訪
全数	1.03	0.82	1.36	0.94	0.71	0.91	0.75	0.79	1.34	0.78	0.70	0.79
(前年比ポイント)	(0.23)	(0.16)	(0.48)	(0.17)	(0.17)	(0.24)	(0.05)	(0.23)	(0.44)	(0.03)	(0.04)	(0.14)
うち常用・パート	0.90	0.77	0.83	0.82	0.60	0.87	0.69	0.73	0.66	0.66	0.57	0.72
(前年比ポイント)	(0.22)	(0.14)	(0.13)	(0.13)	(0.11)	(0.22)	(0.04)	(0.15)	(0.09)	(0.05)	(0.02)	(0.12)

* 地域名の()内は地域別の有効求人倍率。

* 「うち常用・パート」とは臨時・季節を除く。

③ 新規求人数の推移

常用、パート共に前年同月比で増加しているが、臨時等の求人が減少したため全数で8.5%の減少となった。

年月	22年 11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
全 数 (前年比)	1,049 (2.2)	702 (▲14.7)	945 (14.1)	940 (7.9)	850 (▲7.8)	832 (5.3)	833 (27.2)	884 (23.1)	925 (16.6)	866 (14.9)	946 (10.6)	1,046 (12.7)	960 (▲8.5)
うち常用 (前年比)	435 (5.6)	376 (▲3.1)	507 (14.2)	528 (▲2.6)	493 (12.3)	472 (2.2)	379 (▲0.3)	435 (5.6)	483 (13.6)	460 (13.9)	464 (▲2.5)	481 (4.1)	467 (7.4)
うちパート (前年比)	355 (▲7.6)	282 (2.2)	345 (18.6)	374 (49.0)	338 (▲11.1)	293 (4.6)	324 (22.3)	349 (26.0)	352 (12.8)	369 (15.7)	402 (12.6)	459 (9.5)	414 (16.6)
常用のうち正社員 (前年比)	304 (▲1.9)	280 (6.1)	378 (11.2)	357 (1.7)	344 (9.2)	350 (7.4)	297 (1.7)	323 (17.5)	353 (20.5)	317 (7.8)	346 (▲1.1)	358 (11.5)	352 (15.8)
全数に占める 正社員の割合	29.0	39.9	40.0	38.0	40.5	42.1	35.7	36.5	38.2	36.6	36.6	34.2	36.7

※ うち常用にはパートは含まれない。

④ 産業別新規求人の状況

製造業は円高に加え、タイの水害の影響により前年同月比74人、28.1%の大幅減となった。大量求人は市田柿製造、スキー場のオープンスタッフと季節的要因によるものが多い。

産 業 別	新規求人数 (人)	前年比 (%)	産 業 別	新規求人数 (人)	前年比 (%)
全 数	960 (414)	▲8.5 (16.6)	情 報 通 信 業	20 (6)	5.3 (▲60.0)
建 設 業	80 (4)	15.9 (0.0)	運 輸 業・郵 便 業	47 (12)	38.2 (71.4)
製 造 業	189 (67)	▲28.1 (▲5.6)	卸 売 業・小 売 業	168 (100)	30.2 (22.0)
食 料 品・た ば こ	61 (32)	38.6 (▲3.0)	金 融 業・保 険 業 ・ 不 動 産 業	15 (4)	▲11.8 (33.3)
パ ル プ・印 刷	9 (4)	0.0 (300.0)	宿 泊 業 ・ 飲 食 サービス 業	86 (67)	▲6.5 (3.1)
プ ラ ス チ ッ ク	6 (1)	50.0 (▲66.7)	飲 食 店	48 (37)	▲17.2 (▲19.6)
金 属 製 品	3 (0)	▲40.0 (▲100.0)	生 活 関 連 サービス 業・ 娯 楽 業	84 (54)	▲38.2 (80.0)
は ん 用 機 械 器 具	9 (2)	12.5 (100.0)	洗 濯 ・ 理 容 ・ 美 容 ・ 浴 場 業	39 (16)	21.9 (60.0)
生 産 用 機 械 器 具	4 (0)	0.0 -	教 育、学 習 支 援 業	2 (2)	▲75.0 (▲33.3)
業 務 用 機 械 器 具	1 (0)	▲83.3 (▲100.0)	医 療 ・ 福 祉	164 (60)	25.2 (15.4)
電 子 部 品 デ バ イ ス	19 (1)	▲86.4 (▲95.0)	社 会 保 険・社 会 福 祉 ・ 介 護 事 業	94 (32)	3.3 (▲17.9)
電 気 機 械 器 具	15 (2)	▲54.5 (▲66.7)	サ ー ビ ス 業(他 に 分 類 さ れ な い も の)	62 (30)	▲44.6 (130.8)
情 報 通 信 機 械 器 具	2 (0)	▲33.3 (▲100.0)	そ の 他 の 産 業	43 (8)	10.3 (▲20.0)
輸 送 用 機 械 器 具	29 (15)	-			

()はパートで内数

⑤ 新規求職者の推移

新規求職者は751人で、前年同月比11.4%の増加となり、常用で17.1%、パートで1.2%とそれぞれ増加した。

年月	22年 11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
全 数	674	648	970	912	1,053	1,176	909	887	800	839	797	784	751
(前年比)	(▲13.8)	(▲5.7)	(▲2.6)	(▲1.6)	(6.0)	(7.9)	(15.4)	(6.4)	(9.7)	(23.4)	(▲11.2)	(▲1.6)	(11.4)
うち常用	414	396	566	602	708	670	544	524	495	536	487	473	485
(前年比)	(▲16.2)	(▲0.8)	(▲2.6)	(4.5)	(16.8)	(8.8)	(14.8)	(1.4)	(6.9)	(25.5)	(▲14.4)	(▲3.1)	(17.1)
うちパート	258	202	378	308	335	493	352	359	301	301	306	308	261
(前年比)	(▲10.1)	(▲14.0)	(▲5.0)	(▲12.0)	(▲13.0)	(4.9)	(12.1)	(13.2)	(13.2)	(19.0)	(▲7.0)	(▲0.3)	(1.2)

※ うち常用にはパートは含まれない。

⑥ 新規常用求職者の態様別状況

定年による離職以外の全てで増加したため、全数で3カ月ぶりに前年同月比を上回り17.1%の増加となった。

年月	22年 11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
求 職 者	414	396	566	602	708	670	544	524	495	536	487	473	485
(前年比)	(▲16.2)	(▲0.8)	(▲2.6)	(4.5)	(16.8)	(8.8)	(14.8)	(1.4)	(6.9)	(25.5)	(▲14.4)	(▲3.1)	(17.1)
在 職 者	118	87	178	237	191	127	158	153	132	172	135	118	131
(前年比)	(▲6.3)	(▲10.3)	(10.6)	(41.9)	(22.4)	(5.8)	(45.0)	(▲3.2)	(▲2.2)	(44.5)	(▲11.2)	(▲6.3)	(11.0)
離 職 者	249	250	318	284	391	469	330	314	317	303	302	293	293
(前年比)	(▲26.1)	(▲10.7)	(▲15.6)	(▲19.3)	(2.4)	(7.3)	(1.2)	(▲2.5)	(4.6)	(10.6)	(▲13.2)	(▲9.8)	(17.7)
定 年	15	16	11	9	16	42	5	6	10	1	9	6	13
(前年比)	(87.5)	(60.0)	(▲31.3)	(▲30.8)	(▲27.3)	(5.0)	(▲64.3)	(▲76.0)	(42.9)	(▲92.3)	(▲25.0)	(▲45.5)	(▲13.3)
事 業 主 都 合	70	107	90	66	147	165	114	100	94	90	88	90	90
(前年比)	(▲47.0)	(▲7.0)	(▲42.3)	(▲54.5)	(9.7)	(11.5)	(8.6)	(1.0)	(0.0)	(45.2)	(▲8.3)	(▲2.2)	(28.6)
自 己 都 合	143	113	200	186	208	240	193	192	196	198	189	185	176
(前年比)	(▲19.2)	(▲20.4)	(3.6)	(4.5)	(4.0)	(0.8)	(▲0.5)	(9.1)	(3.7)	(5.9)	(▲16.4)	(▲8.9)	(23.1)
無 業 者	47	59	70	81	126	74	56	57	46	61	50	62	61
(前年比)	(51.6)	(168.2)	(62.8)	(42.1)	(85.3)	(25.4)	(43.6)	(54.1)	(84.0)	(79.4)	(▲27.5)	(67.6)	(29.8)

※ 離職者は、「前職雇用者」と「前職自営、その他」(表中では省略)に分けられる。

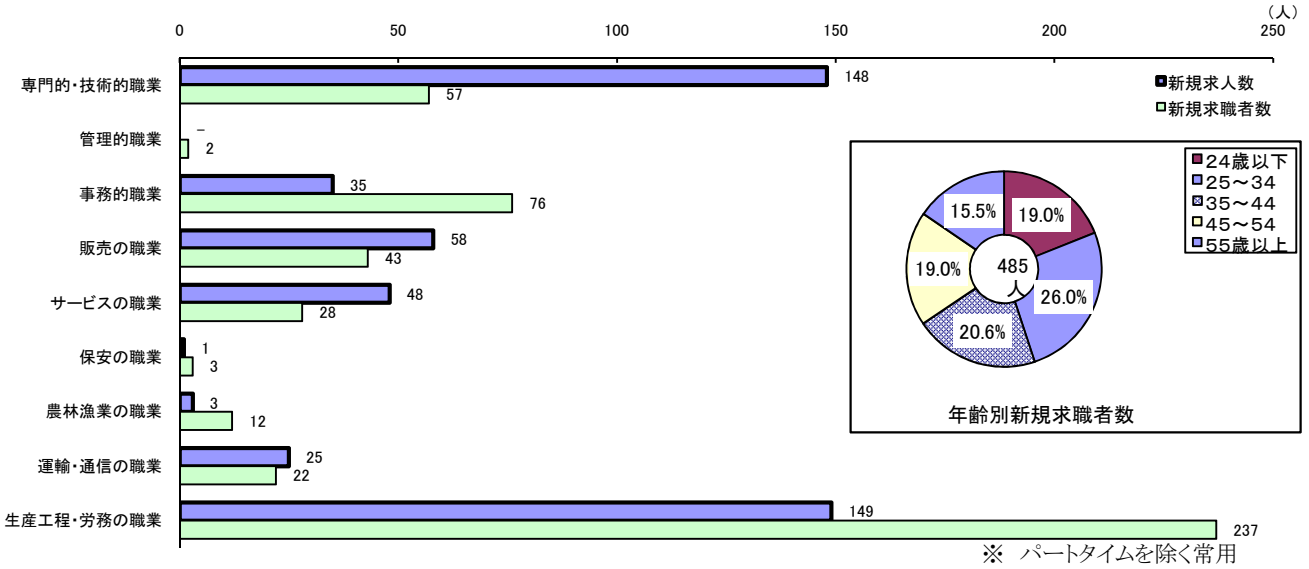
「前職雇用者」は、離職理由別に「定年」「事業主都合」「自己都合」「不明」(表中では省略)に区分される。

このため内訳の計と離職者数欄の数値は一致しない。

※ 無業者とは、家事、育児等従事者及び離職後1年を超えて求職活動をしていない者をいう。

⑦ 職業別の新規求人・求職、年齢別の新規常用求職の状況

サービスの職業で、人手不足感が大きくなっている。他は、傾向に変化がみられない。



⑧ 月間有効求人・求職の推移

月間有効求職者は7カ月連続して、前年同月比で増加しているものの、11月は前年同月比でほぼ横ばいとなっている。

年月	22年		23年										
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
月間有効求人数	2,301	2,170	2,220	2,167	2,246	2,016	1,970	2,079	2,130	2,161	2,294	2,379	2,425
(前年比)	(18.7)	(5.8)	(15.1)	(17.0)	(11.0)	(2.2)	(14.5)	(20.2)	(21.4)	(24.1)	(18.1)	(13.8)	(5.4)
月間有効求職者数	3,087	2,858	3,054	3,259	3,610	3,747	3,639	3,685	3,521	3,450	3,394	3,244	3,090
(前年比)	(▲16.4)	(▲16.5)	(▲12.9)	(▲7.0)	(▲4.3)	(▲0.8)	(2.9)	(6.9)	(7.1)	(11.5)	(6.5)	(2.4)	(0.1)

※ パートタイムを含む全数

2 就職の状況

前年同月比で、若干減少しているものの、ほぼ同数値となっている。

年月	22年		23年										
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
全数	344	252	242	301	407	381	303	377	326	314	380	355	342
(前年比)	(8.2)	(▲21.5)	(▲12.3)	(12.3)	(▲6.0)	(▲11.0)	(7.8)	(11.5)	(▲1.8)	(6.4)	(11.4)	(▲0.3)	(▲0.6)
うち常用	176	131	127	164	279	211	153	195	163	169	201	177	172
(前年比)	(8.6)	(▲10.9)	(3.3)	(3.8)	(2.2)	(▲7.5)	(▲6.1)	(4.3)	(▲7.9)	(1.8)	(9.2)	(▲13.7)	(▲2.3)
うちパート	145	94	95	120	119	163	126	154	130	124	159	153	136
(前年比)	(4.3)	(▲17.5)	(▲20.2)	(33.3)	(▲16.2)	(▲8.4)	(17.8)	(10.8)	(▲5.8)	(5.1)	(8.9)	(15.9)	(▲6.2)

※ うち常用にはパートは含まれない

3 人員整理の把握状況

8か月連続して人員整理は該当なし。

① 10人以上の人員整理の状況

年月	22年 11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
件数	2	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0
整理人員	38	0	101	92	134	0	0	0	0	0	0	0	0

② 事業主都合による離職の推移 (雇用保険被保険者資格喪失データ)

年月	22年 11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
人数	30	97	63	159	143	267	142	51	50	35	78	45	48
(前年比)	(▲64.7)	(70.2)	(▲25.0)	(144.6)	(130.6)	(115.3)	(178.4)	(▲41.4)	(▲35.1)	(▲5.4)	(▲2.5)	(▲40.0)	(60.0)

※ 特例被保険者(季節)を除く

(参考) 雇用保険の適用事業所・被保険者・失業等給付受給者の状況

月末被保険者数は前年同月比7か月連続して減少しており、反面受給者実人員は7か月連続して増加している。

年月	22年 11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
事業所 月末現在数 (前年比)	3,202 (▲1.6)	3,207 (▲1.5)	3,209 (▲1.4)	3,207 (▲1.6)	3,207 (▲1.6)	3,199 (▲1.4)	3,196 (▲1.4)	3,197 (▲1.3)	3,199 (▲1.1)	3,204 (▲0.9)	3,188 (▲0.5)	3,192 (▲0.2)	3,197 (▲0.2)
資格取得数	504	355	448	389	457	1,607	564	523	455	413	439	427	462
資格喪失数	415	503	545	460	614	1,290	608	449	438	452	442	471	420
被保険者 月末現在数 (前年比)	41,387 (2.3)	41,208 (1.8)	41,084 (1.5)	41,001 (1.2)	40,845 (0.9)	41,279 (0.4)	41,238 (▲0.2)	41,308 (▲0.4)	41,323 (▲0.5)	41,275 (▲0.7)	41,270 (▲0.5)	41,244 (▲0.1)	41,282 (▲0.3)
基本手当 受給者実人員数 (前年比)	670 (▲37.2)	705 (▲30.5)	659 (▲34.8)	657 (▲30.0)	755 (▲15.5)	838 (▲2.1)	788 (10.4)	917 (12.8)	937 (15.1)	929 (13.8)	838 (6.8)	775 (6.3)	695 (3.7)